



「卒業制作・修士制作展2015」は、東工大緑が丘6号館で7月8日まで開かれている。時間は午前10時〜午後5時。土・日曜と祝日は休館。

〔卒業制作〕大賞 河合杏奈▽銀賞 岩田翔太、園佳美  
〔修士制作〕大賞 該当者なし▽銀賞 LI Yichun、CLAU SEN Viggio。

標準見積書の作成手順学ぶ

日本型枠工事業協会（日本型枠、三野輪賢二会長）は25日、東京都文京区の都立中央・城北職業能力開発センターで法定福利費を別枠表示する標準見積書作成の講習会を開いた。写真。群馬や福島、愛媛など全国9支部から30人が参加し、金額や数量などを入力するだけで見積書が作成できる専用ソフトの使い方を学んだ。

冒頭、講師を務める日本型枠の後町廣幸二社会保険未加入問題対策委員長が「標準見積書の作成方法と手順を学び、各支部のインストラクターとして会員や自社の職員に教えてほしい」と要請。標準見積書を作成する目的について、「まずは元請会社に提出し、法定福利費を確保することが重要だ。このソフトは原価管理にも有効で、材料費や工費の根拠をきちんと示すことで価格交渉にも役立つ」と強調した。

この後、参加者らは1人1台のパソコンを使い、標準見積書の作成ソフトを立ち上げ、練習問題としてマンション、学校、ビジネスホテルの見積書の作成に取り組んだ。

営繕部

簡易公募型プロポーザル方式に係る 手続開始について（参考）  
平成27年6月26日

1. 業務概要  
(1) 業務名 盛岡税務署増築設計外業務  
(2) 業務内容 主な業務内容は以下のとおりである。  
①盛岡税務署（岩手県盛岡市）盛岡税務署の庁舎増築設計及び既存庁舎の改修設計を行うものである。  
②盛岡地方合同庁舎（岩手県盛岡市）盛岡地方合同庁舎に関する資料作成を行うものである。  
③久慈職業安定所（岩手県久慈市）久慈職業安定所の耐震改修基本設計（案）を精査し改修実施設計を行うものである。  
(3) 履行期限 平成28年2月26日（金）

2. 手続等  
(1) 担当部局 東北地方整備局 総務部 契約課 契約第二係  
電話 022-225-2171 内線（2531）  
(2) 説明書の交付期間、場所及び方法 平成27年6月26日から平成27年8月5日まで 電子入札システムにより交付する。  
なお、これにより難い場合は、(1)に掲げる担当部局に照会すること。  
(3) 参加表明書の受領期限 平成27年7月10日（金） 午後4時

（注）公示文の全文は、東北地方整備局1階掲示板に掲示するとともに、<http://www.i-ppi.jp/> に掲載している。

シネル、独特の手法で表現

写真家・徳川弘樹氏の写真展「軌道回廊」が29日まで、東京都新宿区のニコンサロンbis 新宿（新宿エルタワー28階）で開催されている。時間は午前10時30分〜午後6時30分（最終日は午後3時まで）。入場無料。

徳川氏は、日本トンネル技術協会が14年に設立40周年記念事業の一環として募集した「トンネル・地下空間フォトコンテスト」で、最優秀賞に輝いた写真家。今回の写真展では、各所の鉄道トンネルを独特の手法で表現した作品20〜30点を展示している。27日には同サロンで徳川氏のギャラリートーク（午後1〜2時）が催される。



「卒業制作」大賞 河合杏奈▽銀賞 岩田翔太、園佳美  
〔修士制作〕大賞 該当者なし▽銀賞 LI Yichun、CLAU SEN Viggio。

各団体の総会

仕事にプライド 持って進もう  
JABMEE  
建築設備技術者協会（JABMEE、田辺新一会長）は24日、東京都港区の明治記念館で通常総会を開き、14年度の事業報告・決算などを承認した。15年度の事業計画も報告。建築設備士の地位向上と法的位置付けの推進、継続職能開発（CPD）制度の普及促進、

環境負荷低減への具体的な活動などに取り組む。  
総会後の懇親会で田辺会長は「25日施行の改正建築士法で建築設備士が



位置付けられる。国会では建築物の省エネ性能向上を目的とした法律（建築物省エネ法）が審議されている。われわれは重い責任を負うし、技術をさらに向上させていかなくてはならない。仕事にプライドを持って進んでいこう」とあいさつした。写真。

JIS運用・普及に向け活動  
コンクリート防食協会  
日本コンクリート防食協会（五箇博之会長）は18日、東京都文京区の東



総会を開き、15年度の事業計画と予算を承認した。総会後の懇親会で五箇会長は「昨年、下水道のJIS化が実現した。今後は、JISが実際に円滑に運用・普及されるための活動が柱になってくる。主力で取り組みたい」とあいさつした。写真。



徳川弘樹写真展「軌道回廊」  
2015年6月23日（水）〜29日（火）  
ニコンサロンbis 新宿  
〒160-8472 東京都新宿区西新宿2-28-1  
TEL:03-3349-1178

## 早く帰る「ゆう活」1日始動

仕事を早く始めて、早く帰る……。国土交通省は、7月1日から「ゆう活」（夏の生活スタイル変革）に取り組み、ワークライフバランス推進強化月間に位置付ける7～8月に朝方勤務を導入。従来の午前9時30分始業に加えて、同7時30分、8時、8時30分の4通りの始業時間を選べるようになる。期間中に10日以上の実施を促す。

期間中の業務発注や会議は、午前9時30分から午後4時15分までのコアタイムに制限。早出勤務に加えて、業務の効率化・縮減を図る業務改善の取り組みを徹底する。この原則として定時退庁を推奨する。

国土省 始業時間の選択可能

▽魅力創造に係る基盤整備調査▽  
山梨県甲州市▽JR勝沼ぶどう郷  
駅および周辺地区における地域活性化に関する基盤整備検討調査。

## 浴体は9件

▽千葉県習志野市▽習志野市公共施設再生プラットフォーム形成事業▽浜松市▽浜松市官民連携プラットフォーム形成事業▽神戸市▽地域での民間事業者の参画及び提案促進の活性化を目指した産学官金連携の仕組みの構築▽岡山市▽岡山PPP交流広場（岡山市版）地域プラットフォームにおけるPPP連携の基盤づくり▽福岡市▽PPPマーケットの拡大・醸成に向けた事業者及び地方公共団体向けセミナー等の開催。

## 踏切内の歩道拡幅

### 国土省 狭あい解消を推進

国土交通省は26日、社会資本整備審議会・道路分科会の幹事本政策部会（部会長・家田一東大・政策研究大学院大教授）に今後の踏切対策の方針を示した。全国に304カ所のある歩道狭あい踏切については、2016年度からの5年間で事故対策として効果が高い歩道の拡幅を実施する。年間に「踏切安全通行カルテ」を作成・公表するなど、踏切対策を急ぐ。

3日に約1人が死亡するペースで事故が発生している状況にある。特に高齢者の歩行者事故が多い。

こうした状況を受けて、国土交通省は「踏切安全通行カルテ」を作成して踏切の歩行者対策を重点的に推進する。連続立体交差化事業などの抜本対策を推進する一方、16年度からの5年間に304カ所ある歩道狭あい踏切で、安全面で効果の高い歩道拡幅を実施する。

### 建築物省エネ化 推進事業を募集

国土交通省は26日、2015年度既存建築物省エネ化推進事業の提案募集を開始した。応募期間は7月30日まで。民間事業者が行う省エネ改修工事やバリアフリー改修工事に対して、実施費用の一部を支援する。既存建築物のストツ

## 総会

末尾の数字は開催月日

### 設計環境変化に対応

JIA  
日本建築家協会（JIA）、菅原太郎会長は2015年度総会を開き、14年度決算などを承認した。あいさつした菅原会長は、「ここは20年に向けたアクションプランを作成し、設計環境の変化に戦略的に対応していく。また、改正建築士法の実現に代表される建築関連団体連携の時代を迎えた。法改正だけでなく、地域活動、国際化対応などに連携して取り組み、より良い建築、まちづくりにまい進したい」と語った。写真。



議事では会員規定を改正し、正会員は登録建築家に登録すること、副会員は登記したほか、近畿支部に大阪地域会を設置した。15年度は地域に根ざした活動の強化を掲げ、災害発生時の支援、建築相談、環境問題や文化遺産保存活動への対応を進める。（6・25）

### 技術力さらに高める

JABMEE  
建築設備技術者協会（JABMEE、田辺新一会長）は東京都港区の明治記念館で2015年通常総会を開き、14年度事業報告・収支決算の承認、名誉会員・特別会員の推薦などを行った。



懇親会であいさつした田辺会長は「省エネ性能の義務化に向けて設備技術者は重い責任を負うため、さらに技術力を高めていく必要がある。また建築設備分野にいる若い学生がプライドを持ってわれわれの仕事に携われるような取り組みをしなければならぬ」と呼びかけた。写真。

総会後には、カーボンニュートラル賞、JABMEE優秀賞の表彰式などが開かれた。（6・24）

### 入札参加資格事前審査

ホンジュラス共和国保健省は、日本の無償資金協力による「レンピラ県及びエルパライン県母子保健医療サービス整備計画」の入札参加資格事前審査を公示します。第一次医療施設タイプIIIの建設等を実施するもので、詳細は以下の通りです。

### NOTICE FOR PREQUALIFICATION

The Secretariat of Health on behalf of the Government of the Republic of Honduras, announces the Prequalification for tender for the "Project for Improvement of the Quality of Maternity and Child Attention Services in Departments of Lempira and El Paraiso" under the Grant Aid extended by the Japan International Cooperation Agency (JICA) based on the Grant Agreement signed on the 21 April 2014. The project consists of two buildings with single story of Polyclinic health facility for primary level attention type III with each floor area of 418 m<sup>2</sup> and 988 m<sup>2</sup>.

The applicants shall be required:

- (1) To be a general civil contractor, duly organized and registered under the laws of Japan, which is controlled by Japanese physical persons. Any firms, who fall under any of the items of Article 26, paragraph 1 of the Foreign Exchange and Foreign Trade Act (Gaikokukawase-oyobi-Gaikokuboeiki-Ho, Law No.228 of 1949, Japan), shall not be regarded as being controlled by Japanese physical persons ;
- (2) To be in sound financial condition in the last two fiscal years. The applicants who have applied for the commencement of the reorganization procedures as defined in Article 17 of the Corporation Reorganization Act (Kaisha-Kosei-Ho, Law No. 154 of 2002, Japan) or the rehabilitation procedures as defined in Article 21 of the Civil Rehabilitation Act (Minji-Saisei-Ho, Law No. 225 of 1999, Japan) but have not received the decision on the commencement of the above mentioned procedures of the said Act are excluded from the tendering;
- (3) To declare, if any, overseas construction experiences, regardless of prime contracting or sub-contracting and regardless of headquarter's work, overseas affiliated company's work or subsidiary company work ;
- (4) To declare, if any, similar type to this project such as health facility and/or hospital etc. construction experiences (including subcontracted works) regardless of domestic or overseas works ; and
- (5) To declare (number) experienced and qualified engineers.

### 新会長に矢口氏

測量協

日本測量協会は、東京都文京区の東京ドームホテルで第65回定時総会を開き、任期満了による役員改選で新会長に矢口彰元国土交通省国土地理院長を選任した。総会後の懇親会で矢口会長は、「協会の役割は多様な会員の力を結集して、仕事がスムーズに進み、明るく、楽しくできるような支援すること」が使命だと思っている」とあいさつした。写真。



### 建設通信新聞 2015. 6. 29

質の小池剛国土地理院長は、近は大きな災害が発生している。報を的確に伝え、すぐに対応できるように取り組んでいるが、地理院の職員だけではカバーできない。皆さんもいつ何時に備えて日々研さんしてほしい」と祝辞を述べた。（6・25）

### 会長に川畑氏就任

補償コン復興支援協

日本補償コンサルタント復興支援協会は、東京都千代田区の東海



長谷部会長は「当協会が設年を迎えられたのは、会員各努力のたまものだ。本工法にる社会の関心は非常に高くな



現場技術土木施工管理技師会、東京都千代田区の東京お

### 10周年は各位の努

ASRRICHUM工法

ASRRICHUM工法協会（ASRRICHUM工法協会）の部長と会長は、大阪市の鴻大飯店で定期総会を開いた。員改選では長谷部会長を再

きたタジマが田島ルーフィンが持つ機能を活用した「グリーンインフラストラクチャー